

プロセス化学東四国フォーラムセミナー

2015年度第2回（第18回）

1. 「Palau' amine の全合成 ～なぜ複雑な天然物を作るのか？」
難波康祐 先生（幹事：徳島大学大学院
ヘルスバイオサイエンス研究部）
2. 「フルオラス分子の疎水性制御に立脚した簡易分子合成手法の
開発」 松儀真人 先生（名城大学農学部）

日時：2015年10月3日（土）14時～16時15分

場所：徳島文理大学（徳島校）24号館2階24-201教室

<http://www.bunri-u.ac.jp/about/campus-map/tokushima.html>

「日本プロセス化学会東四国フォーラム」本年度第2回（第18回）セミナーを開催いたします。多くの大学院生、学部学生ならびに企業の研究者のご来聴を歓迎します。講演会の後、講師の先生とフォーラム幹事を交えた懇親会（16時30分～18時：多目的室、一般1000円、学生500円）を行ないます。奮ってご参加下さい。

連絡先：宍戸宏造（代表幹事：徳島大学名誉教授・客員教授）

E-Mail: kshishido@tokushima-u.ac.jp

幹事：安芸晋治（大塚製薬）、石川文博（伏見製薬所）、小池晴夫（日本バルク薬品）、
笹岡三千雄（ラベニール3000）、外輪健一郎（徳島大学）、角田鉄人（徳島文理大学）、
難波康祐（徳島大学）、増井義之（シオノギファーマケミカル）、南川典昭（徳島大学）、
三好徳和（徳島大学）